



データシート・理解する・財務分析

領収書の合計を手で足し算していませんか？

これからは、数字が書類からそのまま得られます。

財務分析は、AI-DMS が請求書や領収書から読み取るフィールド（金額、通貨、支払期限、差出人）を使用します。REST API と MCP で利用でき、経理、経営、独自のダッシュボードに活用できます。

一目でわかる

期間と通貨ごとの合計、取引先の上位十社、期限超過の項目と経過日数、取引先ごとの金の流れを表示します。すべての項目は、元の書類につながっています。

01・概要

数字は領収書に書かれています。 API がそれを合計します。

前の四半期に届いたものや、期限を過ぎているものを知るために、金額を表計算ソフトに打ち込む人は少なくありません。しかし AI-DMS は、金額、通貨、支払期限、差出人をすでに読み取っています。財務分析はそのデータを使うため、手入力は不要です。

入力

AI-DMS から得られる金額、通貨、支払期限、差出人、種類

結果

通貨ごとの合計、上位の取引先、期限超過の項目、金の流れを JSON で

期間

7、30、90、365 日、または全期間。Workspaceごと、または全体

利用方法

REST API と MCP ツール (Claude、ChatGPT、Cursor など)



概要

期間ごとの合計、件数、平均、最小と最大の金額に加え、金額の多い上位十社を表示します。

通貨は分けて

通貨ごとに個別の合計を出します。為替レートなしに、ユーロとドルを一つの数字にまとめることはありません。

期限超過の項目

支払期限が今日より前の書類を、金額、取引先、種類、経過日数とともに、古いものから表示します。

金の流れ

取引先から書類の種類、Workspaceまでの金額を、フロー図用のノードとリンクとして用意します。

書類に戻る

すべての項目には書類 ID とファイル名が付いています。ダッシュボードから元の書類へ直接リンクできます。

独自のフィールド

分析は AI-DMS のフィールドを使用します。管理者は、金額、取引先、支払期限について独自の IDP フィールドを割り当てられます。

02・仕組み

読み取り、集計し、 問い合わせます。

財務分析には入力は不要です。AI-DMS がすでに書類から読み取っている内容を使い、結果をお使いのツールに渡します。

1

書類を処理

請求書と領収書を選び、**アクション**、**エージェントとワークフロー**、**AI-DMS** で Premium または Ultra を使って処理します。

2

キーを作成

APIと開発者、**API キー** で API キーを作成します。キーはそこで常に表示でき、コピーできます。

3

問い合わせ

期間とWorkspaceを指定して analytics/financial-summary を呼び出すか、Claude に合計を尋ねます。

4

結果を活用

JSON の応答を独自のダッシュボードに渡し、ID を使って各項目を書類にリンクします。

技術データ

機能	詳細
エンドポイント	analytics/financial-summary、-overdue、-flow、-due-dates、-recent、contact-stats-financial
フィルター	期間 7d、30d、90d、365d、または全期間（アップロード日基準）、Workspace
金額	書類ごとに一つの金額。通貨ごとに合計し、貸方票は別に報告
データフィールド	AI-DMS Premium 以上: 金額、通貨、支払期限、差出人、書類の種類
MCP	po_analytics_financial_summary_get、_overdue_get、_flow_get、po_analytics_contacts_financial_get
プラン	概要と期限超過の項目はすべてのプランで、その他のエンドポイントは Corporate プランで
課金	利用量に応じた従量制

03・実際の活用

本来なら自分で 組み立てる必要のある数字。

経営陣向けの月次ビュー

ダッシュボードは毎朝、直近 30 日間の概要を取得します。通貨ごとの合計と上位十社が表示され、各数字は元の書類にリンクされています。

督促の準備

経理は Claude に、どの請求書が期限を過ぎているかを尋ねます。回答には、各請求書の金額、取引先、経過日数が書類 ID とともに並びます。

お金の行き先

金の流れは、どの取引先がどの書類の種類やWorkspacesで最も大きな金額を持つかを示します。お使いの BI ツールでフロー図として表示できます。

よくある質問

数字はどこから得られますか？

AI-DMS の Premium 以上が請求書や領収書から読み取るフィールドです。金額、通貨、支払期限、差出人、書類の種類。手で入力するものではありません。

会計ソフトの代わりになりますか？

補完するものです。財務分析は、処理された書類の内容を示します。帳簿は、引き続きお使いの会計ソフトで管理します。

項目はいつ期限超過になりますか？

支払期限が今日より前になったときです。応答には経過日数が含まれます。支払いが済んでいるかどうかは、お使いの会計システムで判断されます。

料金はどのように請求されますか？

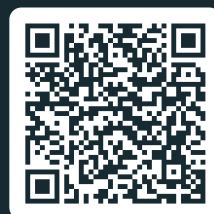
利用量に応じた従量制です。現在の条件は料金ページでご確認いただけます。

はじめに

書類に合計を尋ねてみましょう。

AI-DMS Premium で請求書を数件処理し、**APIと開発者**の**API キー**で API キーを作成して、`analytics/financial-summary` を呼び出してください。

paperoffice.ai/ja/ai-financial-analytics-zaimu-bunseki-dokumentto-houkoku



モジュールの詳細

paperoffice.ai/ja/ai-financial-analytics-zaimu-bunseki-dokumentto-houkoku

料金

paperoffice.ai/en/pricing

お問い合わせ

paperoffice.ai/ja/otoiawase